

第 32 回全国在日外国人教育研究集会・奈良大会ご案内

子どもたちの状況と私たちの課題を明らかにし、 多文化共生教育を展開していこう！

本年3月11日、大地震が宮城沖で発生し、大津波が東日本を襲いました。そして、原発事故が被害に拍車をかけ予断を許さない状況が続いています。さらに、当該地域に住むに7万5000人以上の外国人について被災情報がほとんど届かないことを憂慮します。ともに生きるすべての人々の命に思いをはせることのできる社会の実現をめざしたいと思います。

外国人登録者数が約220万人という時代となりました。地域に暮らす外国人も、学校に通う外国人の子どもたちもたくさんいます。「ちがいを豊かさ」として受けとめあい、互いを尊重しあう多文化共生社会を築いていくことが、より一層求められています。

私たち全国在日外国人教育研究協議会（略称、全外教）は、在日コリアンの子どもたちへの差別撤廃のとりくみを出発点にして、在日外国人と日本人の子どもたちの自立と連帯の場づくりを積極的に保障する運動や実践をすすめ、今年で32回目の全国研究集會を奈良の地で開催します。

奈良においては、2010年2011年、公立学校教員採用試験に合格した外国籍教員が誕生しました。外国人の子どもたちはもちろん、日本人の子どもたちにとっても、ともに生きる社会実現に大変意義深いことです。

ところが、外国籍教員の任用差別問題、朝鮮高級学校を高校授業料無償化から除外しようとした動き、尖閣諸島問題を機にした中華学校への攻撃など、この国の差別と排外は依然根強く残り、子どもたちを苦しめています。「韓国併合」から100年を越えて未だ植民地主義が克服できていないことが、子どもたちの未来を奪っているのではないのでしょうか。昨年、群馬でフィリピンにルーツを持つ小学生がいじめを苦に自死しました。在日外国人の子どもたちは、誇りと希望をもって将来を展望できているのでしょうか。子どもたちの命と誇りを守るため、多文化共生教育のとりくみを今こそ力強く展開しなければなりません。

全国在日外国人生徒交流会には近年100名を越える子どもたちが集い、熱心に議論し交流を深め、友情や連帯の絆を深めています。そこには、多様な課題を受けとめあい、ともに考え、解決に向けて訴えようとする力強く頼もしい姿があります。

私たちが実践を確かめあい、交流を深めあって、また新たなとりくみをスタートさせようではありませんか。子どもたちとともに、その未来を切り開いていきましょう。

今夏の第32回全国在日外国人教育研究集会・奈良大会への参加を、心よりお待ちしております。

2011年4月

〔主催〕全国在日外国人教育研究協議会

第32回全国在日外国人教育研究集会・奈良大会現地実行委員会

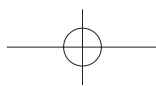
〔全国後援〕(財)朝鮮奨学会、全国キリスト教学校人権教育研究協議会、日本教職員組合、部落解放同盟中央本部、移住労働者と連帯する全国ネットワーク、フォーラム平和・人権・環境、全国在日外国人教育研究所

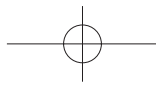
〔地元後援〕奈良県、奈良県教育委員会、奈良市、奈良市教育委員会、生駒市、生駒市教育委員会、

(財)ならシルクロード博記念国際交流財団、奈良県国公立幼稚園長会、奈良県小学校校長会、奈良県中学校校長会、奈良県高等学校校長協会、奈良県立大学、奈良教育大学、奈良県PTA協議会、奈良県高等学校PTA協議会、(財)奈良人権・部落解放研究所、(財)水平社博物館、部落解放同盟奈良県連合会
(順不同 申請中)

第32回全国在日外国人教育研究集会・奈良大会現地実行委員会

〒630-8133 奈良市大安寺1-23-1 奈良県解放センター内 奈良大会現地実行委員会
TEL 0742-62-5555 FAX 0742-62-5568 e-mail nagaiky@n3.kcn.ne.jp





第 32 回全国在日外国人教育研究集会・奈良大会 開催要項

テーマ 子どもたちの状況と私たちの課題を明らかにし、多文化共生教育を展開していこう！

日程

8月17日(水)	フィールドワーク・全国在日外国人生徒交流会(～18日)					
8月18日(木)	10:30	12:00	13:00	13:30	16:30	17:30
	受付	司会報告者会議	受付	開会行事	全体会	交流会
8月19日(金)	9:00	9:30	12:00	13:00	15:30	16:00
	受付	分科会	昼食	分科会	閉会行事	

会場

全体会 奈良教育大学(奈良県奈良市高畑町 tel:0742-27-9105)

分科会 奈良県立大学(奈良県奈良市船橋町10番地 tel:0742-22-4978)

交流会 奈良教育大学学生食堂

生徒交流会 生駒山麓公園ふれあいセンター(奈良県生駒市俵口町2088 tel:0743-73-8880)

全体会「奈良からの発信～出会い・アイデンティティ・未来」

生徒アピール

全国在日外国人生徒交流会に参加し、2日間にわたる交流と討議を重ねた生徒たちからの報告を受けとめよう。

奈良県外教22年のあゆみ

1990年に結成された奈良県外教22年のあゆみを、スライドビデオで振り返り紹介します。

第1部 子どもがつながる

外国にルーツを持つ子どもたちが出会い、つながりあう時、子ども自身や大人を変える力

分科会

を持つことを確かめあおう。

第2部 ルーツをたどる

在日一世や中国「残留邦人」、南米移民一世などの証言を受けとめることは、未来を生きる子どもたちのアイデンティティ確立にもつながる大切な営みだと気づこう。

第3部 青年は語る

出会い、つながりあった子どもたちが発信するメッセージと向きあい、未来への希望と明日への実践力としよう。

共通課題 <多文化共生>と<本名(民族名)を呼び名のる>とrikumiをすすめよう
<子どもたちや教職員・地域がどう変わったか>を明らかにしよう

1、異なる文化との出会い

子どもたちに異なる文化とどう出会わせたか。
在日コリアンをはじめとする外国人の歴史をどう教材化し、親の生活史をどう伝えたか。
日本籍・ダブルの子どもにかかわるとrikumiをどう進めたか。

レポート 奈良・片塩中、兵庫・浜脇小、三重・三重県外教

2、本名(民族名)を呼び名のる

本名(民族名)を呼び名のる関係をどうつくったか。
在日外国人と日本人の子どもがどのような関係を結んだか。
名前の自己決定をめぐる状況はどうなっているのか。

レポート 奈良・桜井小、大分・中津東高、熊本・武蔵ヶ丘小

3、学校をひらく

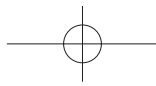
自立と連帯の場をどのように保障したか。
地域や保護者・NPOをはじめとする教育支援団体とのつながりをどのように深めたか。
民族クラブ・朝問(文)研・多文化研などがどのように活動しているか。

レポート 奈良・法隆寺国際高、鳥取・八橋小、滋賀・野洲

4、差別と排外に抗して

差別事件へのとりくみをどのようにすすめたか。
排外意識や自民族中心主義を解き放つためにどうとりくんだか。
反差別の教育実践をどのように展開したか。

レポート 奈良・中国にルーツをもつ子と親の会「小草」、兵庫・南京スタディツアー参加者、東京・元小学校教員



5、多文化共生をめざして

多文化共生の教育をどのようにすすめたか。
新たに渡日した子どもたちの教育にどうとりくんだか。
進路の保障はどのようになされているか。

レポート 奈良・生駒市立鹿ノ台小、大阪・とよなか国際交流協会、鳥取・鳥取県外教、奈良・多文化共生フォーラム奈良、神奈川・多文化共生教育ネットワークかながわ、大阪・長吉高

6、未来をひらく

進路をめぐる差別の実態はどのようになっているのか。
確かな歴史認識を培い、子どもたちの未来を

どうつくるのか。

専門学校・大学等ではどのようなとりくみをしているのか。

レポート 広島・広島県教職員組合、沖縄・「八重山 - 台湾関係を学ぶ教材開発プロジェクト」チーム、兵庫・西宮市外教サポーター

7、全国在日外国人生徒交流会

名前・進路・生き方・学校・友人等、抱えている問題を出しあおう。

自らをとりまく現状について、明らかにしよう。
先輩の生き方に学び、未来について語りあおう。

フィールドワーク「奈良市内の渡来文化を巡る」= walkin' 約5km

8月17日(水)13時近鉄奈良駅行基菩薩像噴水前集合 案内: 金井英樹(奈良県立大学)

定員25名=【大会参加者 奈良県外の方 酷暑の中で歩ける方】に限定します。定員になり次第申し込みを締め切りますので、ご予約はお早めをお願いします。

参加費2500円(興福寺国宝館入館料・東大寺拝観料・資料代等を含む)

コース 漢国神社 興福寺五重塔・国宝館(入館) 東大寺大仏殿(拝観) 辛国神社 法華堂(三月堂) 正倉院 県庁展望台で解散予定

全国在日外国人生徒交流会

8月17日(水)14時、現地(生駒山麓ふれあいセンター)集合

8月18日(木)全体会場へ移動し、その後、全体会で交流会の報告をして解散

詳細は生徒交流会担当者まで

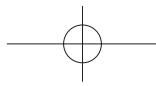
払 込 取 扱 票

払込票兼領収証

00	奈良		
口座番号 (右語にご記入ください)		金額	千 百 十 万 千 百 十 円
0	0	9	9
0	3	2	6
9	0	8	1
3		8	3
加入者名	全外教奈良大会現地実行委員会		料金 特殊取扱
通信欄	大会参加票をお送りしますので、楷書で正確に記入してください。		
	名前	大会参加	交流会への参加
		参加する	参加しない
		参加する	参加しない
		参加する	参加しない
		参加する	参加しない
送金内訳	大会参加費	¥4,500 ×	人
	交流会参加費	¥3,000 ×	人
	フィールドワーク参加費	¥2,500 ×	人
	送金合計額		¥ _____
払込人住所氏名	(郵便番号)		受付局日附印
	(電話番号)		
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)			

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください

口座番号	0	0	9	9	0	3
右語にご記入ください						
	2	6	8	1	8	3
加入者名	全外教奈良大会現地委員会					
金額	千	百	十	万	千	百
払込人住所氏名						
料金	(消費税込み) 受付局日附印					
	円					
特殊取扱						



参加申し込み方法

- ・ 下記の郵便振替用紙に必要事項をご記入の上、大会資料代等を振り込んでください。
- ・ 全体会と分科会には、当日受付での参加もできます。
- ・ 郵便振込での申し込みの締め切りは、7月29日（金）です。
- ・ フィールドワークの申し込みは、7月29日以前でも、定員になりしだい締め切ります。

大会・フィールドワークの費用について

- ・ 大会参加（大会資料代等） 4,500 円
- ・ フィールドワークコース（定員 25 人）..... 2,500 円
- ・ 交流会 3,000 円

書籍・資料の販売、展示について

書籍・資料の販売を行いますのでご活用ください。大会本部で認められた場所以外で行うことはできません。

その他

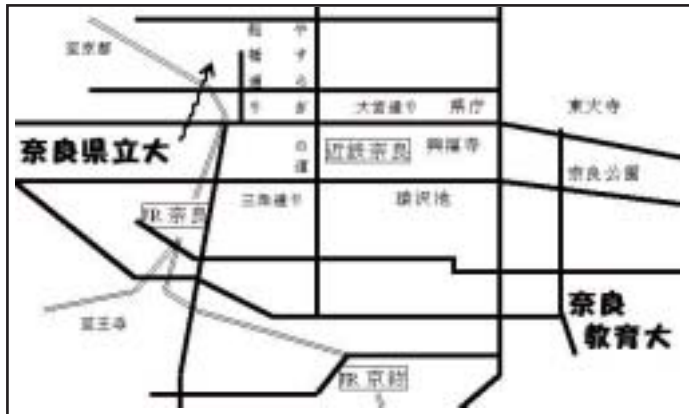
ビラ・署名は、大会本部の許可のないものは認められません。広告、チラシは前もって「大会要綱集」に刷り込みますので、問い合わせてください。

宿泊

各自で予約をお願いします。なお、全日本中学校陸上競技選手権大会が奈良市で開催されるため、予約はお早めをお願いします。

略地図

奈良教育大学 近鉄奈良駅・JR奈良駅より市内循環バス（約10分）で「高畑町」下車
 奈良県立大学 JR奈良駅より800m・近鉄奈良駅より900m（大宮通から船橋通りを北に入り北西）
 各会場とも駐車場はありません。公共交通機関お使いいただくよう、お願いします。



この受領証は、郵便局で機械処理した場合は郵便振替の払込みの証拠となるものですから大切に保存してください。

ご注意

この払込書は、機械で処理しますので、口座番号および金額を記入する際は、枠内に丁寧に記入してください。

また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。

（ゆうちょ銀行）

